



# 北海道議会議員

きばじゅんどうせいほうこく

# 木葉淳道政報告

北海道議会議員木葉淳道政事務所

江別市野幌町79-7 ホワイトピア野幌2階

2019.10.5 発行

2019年 No.2

草の根からの

まちづくり



2019年7月31日 会派役員中央要請行動 右から池田衆議・菅原道議（札幌市厚別区）・木葉・小岩道議（北広島市）

## 北海道議会第3定例会（9/10～10/4）報告

**ほっかいどう 応援団会議** 鈴木知事の目玉公約であったほっかいどう応援団会議。道は、道と市町村のふるさと納税や企業版ふるさと納税クラウドファンディング（インターネット上で資金募集）などの情報集約を行うとしました。

ほっかいどう応援団会議が単なるPR活動となるのではなく、地域の課題を道が主体となって支援するために広く意見を聞く会議を開催していくことが重要です。地域の声が伝わるほっかいどう応援団会議となるよう求めます。

**幌延 深地層研究所** 8/2 日本原研機構から道及び幌延町に対して、2001年から20年程度としていた研究期間を2028年まで延長する申し入れがありました。今回仮に延長を認めることとなれば、今後、果てしなく研究期間が延長されることが危惧されます。道は、三者協定の順守を前提に申し入れ内容を精査するとしていますが、安易な研究期間延長は認められません。

**教育** 現在、小学校は1, 2年生で、1クラス35人以下となる少人数学級を実施しています。今回知事並びに、道教委は、その対象を小学校3, 4年生まで拡大する検討をすすめるとなりました。実施となれば、これまで10歳の壁と言われてきた小学校3, 4年生での学習をよりきめ細やかに行うことができるだけでなく、子どもたちの悩みにより深く、丁寧に寄り添うことができるようになります。実現に向け、全力で働いてまいります。

**IR (統合型リゾート)** 調査によるとIRについてよく知らない道民がなお、6割います。IRの誘致について知事は、今後実施するアンケート結果を参考に、判断するとしていますが、アンケートの事前説明に使う資料が、公平性を欠き、誘致ありきの資料となっていることを、会派をあげて訴えてきました。道民のためになる取り組みとなるよう引き続き質します。

2019年 夏～秋 北海道議会議員木葉淳 活動記録

オレンジRUN えばつ 7/21



スペシャルオリ  
ンピックス聖火  
リレー 7/28



野幌盆踊り 8/17



腎臓病患者会の皆さんと街頭  
活動 9/22



ラグビーワールドカップ  
オーストラリアチーム  
歓迎レセプション 9/18



野幌太々神楽 9/1



～ 木葉 淳 (きば じゅん) プロフィール ～

【住まい】 江別市大麻新町 (在 20 年)

【経 歴】 ○函館市生まれ ○函館市立北高校卒業 ○北海道教育大学

【事務所】 〒069-0813

札幌校卒業 ○江別市立江別第二小学校・江別市立対雁小

江別市野幌町79-7ホワイトピア野幌2階

学校など 石狩管内の小学校で25年勤務

Tel.011-382-1437 Fax011-382-1401

○2019年4月北海道議会議員初当選

**道政アンケート** ( 送付は木葉淳道政事務所 又は Fax011-382-1401 へ )

今後の道政運営へのご意見をお聞かせください。

---



---



---



---

お名前 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

お電話番号 \_\_\_\_\_